

経営戦略と企業組織に関する研究

准教授 西 剛 広

1. 研究内容

企業は存続・成長していくために、既存事業を進めていくだけでなく、新規事業を探索する必要があります。アマゾンには、EC サイト（ネット小売り）からはじまり、電子書籍であるキンドル事業やプライム・ビデオ（動画配信）、アマゾン・ウェブ・サービスのようなクラウド・コンピューティングサービスを展開するなど、常に新規事業を探索し、成長へと繋げていくビジネスモデルを構築しています。

アマゾンがイノベーティブな事業展開をできるのは、アマゾンの社員全員がリーダーとしての意識をもち自律的な活動を促進するリーダーシップ・プリンシパルを中心とした組織文化やチームを少数にすることにより独創性を発揮させる”Two Pizza Rule”のような組織構造があるからです。このように企業の戦略展開と組織の構造は密接に関係しているのです。

本演習室では、経営戦略と企業組織に関する研究を行います。研究では皆さんが疑問や問題意識をもったことについて仮説を立てて、それを統計的な分析により検証していく作業を行います。そのため、経営戦略と企業組織だけではなく、基本的な統計学を学習したり、統計ソフトを用いたデータ分析手法を学んでいきます。統計的な手法を用いて各自で研究を行うことが本演習室の目的となります。

2. ゼミの進め方

《2年次》

経営学・経営戦略論の基礎を把握するため、テキストをみんなで輪読し、各自でプレゼンを行ってもらいます。みんなで学び、討論し合う中で、皆さんの知識の向上を図ると同時に、企業経営に関する事象・現象を見る力を培っていきます。さらに、研究を進めていくのに必要な文献調査法や統計学を中心とした研究手法について学んでいきます。

《3年次》

2年時に学んだ経営戦略論の知識ならびに、研究手法をもとに、グループ研究に取り組んでいきます。その研究成果をもとに奨学論文を執筆し、学外討論会にて報告をします。

《4年次》

ゼミでの研究活動の集大成として卒業論文を執筆してもらいます。

3. 教材

グロービス経営大学院（2017）『新版 グロービス MBA 経営戦略』ダイヤモンド社
金明哲（2015）『Rによるデータサイエンスーデータ解析の基礎から最新手法まで』森北出版

4. 成績評価の方法

授業貢献度（研究報告・ディスカッション）50%
課題（レポート・統計分析課題，グループ論文）50%

5. ゼミ入室試験（選考方法）

選考方法につきましては、Oh-o!Meijiにて、後日連絡します。

6. その他・志願者へのメッセージなど

2年時までに統計学A,Bを履修するようにしてください。
英語によるプレゼンを行う場合があります。